

# 令和2年度 奈良県公立学校 教員採用候補者選考試験受験案内

奈良県教育委員会

## 【受付期間】（インターネットのみ）

令和元年 5月9日(木)9:00～5月24日(金)17:00

## 【第1次試験】

令和元年 7月6日(土)（筆記試験・実技試験）

7月13日(土)～15日(月)いずれかの指定された1日（集団面接（討議））

## 【第2次試験】

令和元年 8月10日(土)・11日(日)いずれかの指定された1日（実技試験）

8月14日(水)～18日(日)いずれかの指定された1日（個人面接）

## 今年度の教員採用試験の特徴（主な変更点）

- ・2次試験で実施していた集団面接（討議）を1次試験に繰り上げて全受験者に対して実施します。
- ・障害者特別選考を実施します。
- ・小学校受験者の加点内容を一部変更しました。また、小・中学校受験者の特別支援学校教諭普通免許状への加点と、高等学校（福祉）受験者の介護福祉士資格への加点を追加しました。

## 目次

〔1〕 募集する校種等、教科等及び採用予定者数	・ ・ ・ ・ P	2
〔2〕 受験資格	・ ・ ・ ・ ・ P	3
〔3〕 選考種別及び試験内容	・ ・ ・ ・ ・ P	6
〔4〕 出願手続について	・ ・ ・ ・ ・ P	7
1 申込期間		
2 出願方法		
3 出願手続の際の注意事項		
〔5〕 試験日程及び内容等	・ ・ ・ ・ ・ P	9
1 第1次試験について		
2 第2次試験について		
〔6〕 受験時の注意事項	・ ・ ・ ・ ・ P	12
〔7〕 選考内容及び結果発表について	・ ・ ・ ・ ・ P	13
〔8〕 名簿登載及び採用についての注意事項	・ ・ ・ ・ ・ P	14
〔9〕 大学院在学・進学者に対する特例	・ ・ ・ ・ ・ P	15
〔10〕 試験結果の開示及び過去の試験問題の閲覧等	・ ・ ・ P	15
〔11〕 加点申請	・ ・ ・ ・ ・ P	15

# 〔1〕 募集する校種等、教科等及び採用予定者数

校種等	教科等	選考区分						令和2年度 採用予定者数		
		一般選考	特別選考					小計	合計	
			教職経験	小学校英語	中高英語	社会人	大学院			障害者特別選考
小学校		○	○	○			○	○	120人程度	
中学校	国語	○	○				○	○	15人程度	115人程度
	社会	○	○				○	○	13人程度	
	数学	○	○				○	○	16人程度	
	理科	○	○				○	○	14人程度	
	音楽	○	○				○	○	8人程度	
	美術	○	○				○	○	8人程度	
	保健体育	○	○				○	○	12人程度	
	技術・家庭	○	○				○	○	10人程度	
	外国語(英語)	○	○		○		○	○	19人程度	
高等学校	国語	○	○				○	○	10人程度	50人程度
	地理歴史	○	○				○	○	3人程度	
	数学	○	○				○	○	7人程度	
	理科(物理・化学・生物)	○	○				○	○	7人程度	
	音楽	○	○				○	○	1人程度	
	美術	○	○				○	○	1人程度	
	保健体育	○	○				○	○	4人程度	
	外国語(英語)	○	○		○	○	○	○	11人程度	
	家庭	○	○				○	○	1人程度	
	農業	○	○				○	○	1人程度	
	工業(機械・電気・情報)	○	○				○	○	2人程度	
	商業	○	○				○	○	1人程度	
	福祉	○	○				○	○	1人程度	
特別支援学校		○	○				○	○	30人程度	
養護教諭		○	○				○	○	10人程度	
栄養教諭		○	○				○	○	6人程度	
実習助手	専門学科(工業・理療)	○					○		2人程度	

- 注) 1 上記いずれか一つの校種等・教科等、選考区分についてのみ受験することができます。ただし、「教職経験特別選考」は「小学校英語教育推進特別選考」又は「中学校・高等学校英語教育推進特別選考」、を併せて選択することができます。
- 2 採用予定者数には、各特別選考による採用予定者数を含みます。
- 3 日本国籍を有しない人を採用する場合は、任用の期限を付さない講師（常勤）とします。

## 〔2〕受験資格

選考区分には、一般選考のほか、障害者特別選考やその他の特別選考があり、次の【共通受験資格】と【個別受験資格】の両方を満たすことによってそれぞれの選考区分を選択できます。

### 【共通受験資格】

(1) 次のいずれかに該当する人

- ・ **昭和55年4月2日以降**に出生した人
- ・ 昭和44年4月2日～昭和55年4月1日に出生した人で、**平成31年3月31日現在**において過去に**3年（36月）以上の勤務実績**を有する人
  - ※ 国立学校、奈良県以外の公立学校及び私立学校での勤務実績については、出願時に実績を証明する書類の提出が必要です。提出が確認されるまでは、受験票を送信することができません。（奈良県内の公立学校における勤務実績についても一部証明が必要な場合がありますが、その際は教育委員会より連絡します。）
- ・ 昭和35年4月2日～昭和44年4月1日に出生した人で、任期の定めのない奈良県公立学校栄養職員として、**平成31年3月31日現在**において過去に**3年（36月）以上の勤務実績**を有する人

#### 勤務実績（月数）の計算方法

##### ア 対象

国立及び公立**学校**の教諭、私立**学校**の正規の教員、奈良県公立**学校**常勤講師（市町村費常勤講師を含む）及び実習助手（臨時的任用を含む）

※ 栄養教諭：上記に加えて奈良県公立学校栄養職員も含まれます。

実習助手：上記に加えて寄宿舎指導員（臨時的任用を含む）も含まれます。

##### イ 計算方法

- ・ 非常勤職員の期間を除きます。
- ・ 育児休業・休職・停職の期間は除算します。
- ・ 1月に満たない場合は、それぞれの日数を通算し、30日を1月とみなします。ただし、通算後の残り日数が15日以上の場合も1月とみなします。

(2) 受験する校種・教科等の教諭普通免許状を所有（令和2年3月31日までに取得見込を含む）し、所有する免許状の有効な状態を令和2年4月1日現在で保持できる人

ただし、実習助手及び社会人特別選考を受験する場合は、教諭普通免許状の有無は問いません。

##### ※ 実習助手

工業科に関する実務経験又は技術を有すること、または理療科に関する実務経験や技術、資格等を有することが望ましい。

##### ※ 社会人特別選考（合格後に特別免許状の申請が必要）

受験する教科の教諭普通免許状を所有しない場合は、教科に関する専門的な知識経験又は技能を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見をもっている人

(3) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格事項のいずれにも該当しない人

(4) 県内どこにでも勤務できる人

【個別受験資格】

選考区分	資格要件等
一般選考	【共通受験資格】の要件
特 別 選 考  教職経験 特別選考 (実習助手志望者 を除く)	<p>次の1, 2どちらかの条件を満たす人</p> <p>1 国立及び公立(奈良県以外)学校の任期を付さない<b>現職教諭</b>、又は私立学校の任期を付さない<b>正規の現職教員</b>で平成31年3月31日現在<b>3年(36月)以上の勤務実績</b>(育児休業・休職・停職の期間は除算)を有し、令和2年3月31日までは現職で、同年4月1日から奈良県で公立学校教諭として勤務することができる人。ただし、<u>出願時に勤務実績と現職であることが確認できる証明書類の提出が必要</u>です。</p> <p>2 奈良県内公立学校<b>常勤講師</b>(市町村費常勤講師、学校栄養職員を含む)及び<b>実習助手</b>(臨時的任用を含む)として直近<b>5年間(平成26年4月1日～平成31年3月31日)で通算3年(36月)以上の勤務実績</b>を有する人(原則、奈良県内の公立学校における勤務についての<b>在職証明等の提出は必要ありませんが、一部必要な場合があります。その際には個別に教育委員会より連絡します。</b>)。</p> <p>※奈良県の現職教諭は、教職経験特別選考の対象者にはなり得ません。</p>
選 考  小 学 校 英 語 教 育 推 進 特 別 選 考	<p>次のいずれかに該当する人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校と、<b>中学校外国語(英語)</b>又は<b>高等学校外国語(英語)</b>の教諭普通免許状を共に所有(令和2年3月31日までに取得見込の場合を含む)</li> <li>・小学校の教諭普通免許状を所有し、<b>出願時点で16頁[11]加点申請Hのいずれかの資格を取得</b></li> </ul> <p>取得した資格を証明できる書類のコピーを、出願時に<b>郵送</b>により提出してください。</p> <p>※ <b>小学校英語専科担当を募集するものではありません。</b> 学級担任及び英語(外国語活動)以外の教科も担当します。</p>
中 学 校 ・ 高 等 学 校 英 語 教 育 推 進 特 別 選 考	<p><b>出願時点</b>において、下記の資格のうち<b>いずれか取得している人</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>実用英語技能検定</b>(日本英語検定協会) <b>1級</b></li> <li>・<b>TOEFL</b>(国際教育交換協議会) <b>PBT600点</b>以上、若しくは同<b>CBT250点</b>以上、同<b>iBT100点</b>以上</li> <li>・<b>TOEIC</b>(国際ビジネスコミュニケーション協会) <b>860点</b>以上</li> </ul> <p>取得した資格を証明できる書類のコピーを、出願時に<b>郵送</b>により提出してください。</p>

<p style="text-align: center;">社 会 人 特 別 選 考</p>	<p>○高等学校<b>数学、理科（物理、化学、生物）</b>を受験する場合 次の条件を満たす人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>大学を卒業又は大学院を修了し、受験する教科に関わる研究施設、民間企業（教育事業を除く）、官公庁等（公立学校を除く）に、<u>現在も正規職員として勤務し、3年以上の勤務実績を有する人</u></b></li> </ul> <p>○高等学校<b>英語</b>を受験する場合 次のすべての条件を満たす人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>大学を卒業又は大学院を修了している。</b></li> <li>・ <b>英語を母語とする地域の出身者で、日本の研究施設や民間企業、英語教育関係等での勤務実績がある。</b></li> <li>・ <b>教員の職務を行う上で必要とされる日本語能力を有している。</b></li> </ul> <p>※日本国籍を有しない方は、正規採用ですが「任期を付さない常勤講師」となります。また、採用後は原則として国際高校での勤務を予定しています。</p> <p>○高等学校<b>農業、工業（機械、電気・情報）、商業</b>を受験する場合 次の条件を満たす人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>高等学校、大学を卒業又は大学院を修了し、受験する教科に関わる研究施設、民間企業（教育事業を除く）、官公庁等（公立学校を除く）に、<u>3年以上の勤務実績を有する人。</u></b></li> </ul> <p>社会人特別選考の<b>受験資格要件としての勤務実績（平成31年3月31日までの常勤のみが対象）</b>には、<b>受験する教科に係る大学院や博士課程での在籍期間も含めることができます。</b>第2次試験に合格した場合にのみ、在学・在職・勤務証明書等（A4版、様式自由）の提出をさせていただきます。</p>
<p>大学院・教職大学院 特 別 選 考</p>	<p><b>平成30年度奈良県教員採用候補者選考試験合格者で、大学院・教職大学院特別選考受験承認書を受理し、令和元年度末に<u>専修免許状取得見込の人</u></b></p>
<p style="text-align: center;">障 害 者 特 別 選 考</p>	<p><b><u>出願時点において、身体障害者手帳（1～6級）、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳（以下障害者手帳等という。）の<u>いずれかの交付を受けている人</u></u></b></p> <p>試験内容・日時・会場等は原則同じですが、選考にあたっては一般の受験者とは別に可否を判定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 障害の状況により、受験時の配慮を希望する人は、願書の「希望する配慮事項」欄に具体的に記入してください。受験に関わる奈良県教育委員会事務局からの連絡について、電話以外の連絡方法を希望される場合も同様に、「希望する配慮事項」欄に希望する具体的な連絡方法を記入してください。</li> <li>※ 障害の状況等により、筆記試験、実技試験及び個人面接の実施方法や内容を一部変更することがあります。変更がある場合には、後日個別に奈良県教育委員会事務局から連絡します。</li> <li>※ <b>障害者手帳等については、<u>障害の種類及び等級がわかる頁の写しを郵送（5月24日（金）までの消印有効）により提出してください。</u></b>また、試験当日には試験監督官の指示に従って障害者手帳等の原本を提示できるよう持参してください。</li> </ul>

### 〔3〕選考種別及び試験内容

選考種別		第1次試験				第2次試験	
		一般教養 100点	教科専門	実技試験	集団面接 (討議) 100点	実技試験	個人面接 (模擬授業を含む) 300点
			200点	-		小 50点	
		150点	50点	中高100点			
一般選考	小学校	○	○	-	○	○	○
	小学校以外	実技なし	○	○	-	○	○
		実技あり	○	○	○	○	○
	実習助手	○	-	-	○	-	○ (模擬授業なし)
特別選考	教職経験	小学校	免除	○	-	○	○
		小学校以外 実技なし		○	-	○	○
		小学校以外 実技あり		○	○	○	○
	小学校英語	○	○	-	○	○	○
	中高英語	○	免除	-	○	-	○
	社会人	個人面接に替える	○	-	○	-	○
	大学院	免除				免除	○
障害者特別選考	小学校	○(※)	○(※)	-	○(※)	○(※)	○(※)
	小学校以外 実技なし	○(※)	○(※)	-	○(※)	-	○(※)
	小学校以外 実技あり	○(※)	○(※)	○(※)	○(※)	○(※)	○(※)

○(※)においては、試験の実施方法や内容を変更することがあります。

- ☆ 1次・2次共に実技試験あり：中学校音楽・美術・保健体育、高等学校音楽・美術・保健体育  
2次のみ実技試験あり：小学校  
実技試験なし：上記以外の校種等・教科等
- ☆ 小学校の教科専門試験は、国語・社会・算数・理科・英語の合計200点
- ☆ 個人面接での模擬授業（実習助手以外）では、小学校英語教育推進特別選考受験者は英語の模擬授業が課されます。

## 〔4〕出願手続について

### 1 ◆◆◆ 申込期間 ◆◆◆

令和元年5月9日(木) 9:00 から 令和元年5月24日(金)17:00 まで

※ 申込締切直前は回線が大変混雑します。また、システム管理等のため一時的に利用できない場合がありますので、日程に余裕をもって申し込んでください。

※ 使用されるパソコンや通信回線上の障害等が発生した場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

### 2 ◆◆◆ 出願方法 ◆◆◆

電子申請（インターネット）でのみ受け付けます。

※ 郵送及び持参による受付は行いません。ただし、やむを得ない場合には、16 頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。

準 備	<p>① <b>利用環境の確認</b> インターネットと電子メールを利用できるパソコンが必要となります。また、受験票・写真票を印刷するためのプリンターが必要となります。 ※ 携帯電話・スマートフォン等による申し込みは、メールの受け取りや印刷における不具合により出願できない場合がありますので、ご注意ください。 また、プリンターをお持ちでない人は、コンビニエンスストアのプリントサービスを利用するなど、各自での対応をお願いします。</p>								
申込手順	<p><b>【受験申込】</b></p> <p>② <b>奈良県ホームページ 「電子自治体」・古都なら（電子申請）への接続</b> <a href="http://www.pref.nara.jp/">http://www.pref.nara.jp/</a></p> <p>③ <b>手続き名で「教員採用」を選択</b> 利用者登録をされた人：利用者IDとパスワードを入力してログイン 利用者登録をしない人：「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリック ↓ 「利用規約」を必ず読み、「同意」して進んでください。</p> <p>④ <b>連絡先メールアドレスを入力し、「完了する」をクリック</b></p> <p>⑤ <b>連絡先メールアドレスに返信される申込画面のURLをクリック</b> ※ 迷惑メール対策等を行っている場合は、「pref-nara@s-kantan.com」からのメール受信が可能な設定に変更してください。</p> <p>⑥ <b>必要事項を入力後、「確認へ進む」をクリック</b> <b>申込内容を確認の上、「申し込む」をクリック</b> ※ 申込内容については、画面を印刷するなど、出願後に確認できるようにしてください。 ※ 障害等、事情により、受験に際して配慮を希望する人は、「受験上の配慮希望事項欄」に希望内容を入力してください。</p> <p>⑦ <b>受験申込完了</b> 「申請完了」画面（整理番号とパスワードが表示される画面）で、「一覧へ戻る」をクリック ※ 申込完了時には、「申込完了通知」メールが返信されます。<b>整理番号とパスワードは受験票をプリントアウトするときが必要</b>となりますので、<b>必ず控えておいてください。</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 25%;">利用者ID</td><td style="width: 30%;"></td><td style="width: 25%;">パスワード</td><td style="width: 20%;"></td></tr><tr><td>整理番号</td><td></td><td>パスワード</td><td></td></tr></table>	利用者ID		パスワード		整理番号		パスワード	
利用者ID		パスワード							
整理番号		パスワード							

**【必要書類の送付】**

次の選考区分及び要件に該当する人は、**電子申請（インターネット）**で出願した上で、**速やかに必要な提出書類を簡易書留で郵送**してください。必要書類が確認できない場合、受験票・写真票を送信することができませんので、注意してください。

<郵送先> 〒630-8502 奈良県教育委員会事務局教職員課定数管理係（住所不要）

※ 封筒の表面に「出願関係書類在中」と朱書きする。

選考区分	要件	提出書類
一般選考	生年月日が昭和44年4月2日～昭和55年4月1日で、 <b>国立及び奈良県以外の公立学校の教諭、私立学校の正規教員</b>	<b>在職証明書</b> A4判 様式自由 <b>職名・在職期間</b> が明記されたもの
教職経験特別選考	<b>国立及び奈良県以外の公立学校の現職教諭、私立学校の正規の現職教員</b>	
中高英語特別選考		英語資格に係る実施団体が発行する証明書のコピー
小英語特別選考	<b>中学校外国語（英語）又は高等学校外国語（英語）の教諭普通免許状を所有</b>	該当する取得免許状の写し（取得見込みの場合は、取得後速やかに提出する） 英語資格に係る実施団体が発行する証明書のコピー
社会人特別選考		<b>自己推薦文</b> （A4判） 様式自由 <b>2000字以内</b>
大学院特別選考		<b>大学院・教職大学院特別選考受験承認書</b>
障害者特別選考		<b>障害者手帳等の障害の種類及び等級がわかる頁の写し</b>

**【受験票・写真票の交付】**

⑧ 連絡先メールアドレスに受験票・写真票を添付したメールを送信

6月10日（月）送信予定

※ 6月12日（水）までに受験票・写真票を添付したメールが届かない場合は、16頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。

⑨ 自分の整理番号とパスワードを入力し、受験票・写真票をダウンロードし、印刷

**【写真票および結果通知用封筒の郵送について】**

⑩ 写真を貼り付けた写真票（※1）を折らずに角3封筒（216mm×277mm）に入れ、

6月21日（金）**必着**で教職員課宛てに書留郵便で郵送してください。

※ 写真票の写真は、申込日前3か月以内に撮影したもので「縦4～4.5cm、横3～3.5cm、上半身、脱帽、正面向き」のものに限ります。また、写真の裏面には、氏名、受験校種等・教科等を記載してください。

**受験票にも、写真票に貼り付けた写真と同じものを貼り、第1次試験当日には必ず持参**してください。



### 3 ◆◆◆ 出願手続の際の注意事項 ◆◆◆

- (1) 出願内容等の取り扱い  
 出願受付段階では、個々のすべての受験資格要件を確認することはできません。受験資格要件を満たしていないことや、虚偽の記載があることが後日判明した時点で失格となることがありますので、各自で十分確認し、出願してください。
- (2) 出願内容に対する確認  
 出願内容について確認したいことがある場合には、**奈良県教育委員会事務局教職員課(0742-27-9852)**より電話で連絡する場合があります。特に**携帯電話などで着信拒否設定がされている場合には、連絡が受け取れるように設定**してください。  
 連絡が取れない場合や指定する期日までに修正に応じない場合等には、理由の如何を問わず、出願が無かったものとして取り扱う場合があります。
- (3) 重複出願  
**同一人物から複数の出願が行われた場合(重複出願)は、出願の全てを無効とします。**いずれの出願についても一切受理しません。ただし、出願期間内(令和元年5月24日17:00まで)であれば、出願を取り下げることは可能です。申請画面から不要な出願は取り下げてください。もし、取り下げの処理ができない場合は、16頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。出願期間締切後は、理由の如何を問わず、出願を取り下げることはできません。
- (4) 受験が認められない場合でも、提出された書類は返却しません。

## 〔5〕 試験日程及び内容等

### 1 ◆◆◆ 第1次試験について ◆◆◆

#### 1 試験日程について

	一般選考			教職特別選考			小英語 特別選考	中高英語 特別選考	社会人 特別選考	障害者 特別選考	配点
	実習助手	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)						
第1次試験	7月6日(土) 試験説明 開始 8:50	午前	一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>		一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>	個人面接	一般教養 <マークシート>	100点
		午後		教科専門	教科専門	教科専門 (※)	教科専門 (※)	教科専門	教科専門	教科専門	教科専門
	試験開始 9:15			実技試験		実技試験				実技試験 (実技有教科の 場合)	50点
	7月13日(土) ～15日(月) の指定された 日時	全日	集団面接(討議)								100点

- 6月10日(月)11:00頃 に 教職員課ホームページ で、筆記試験の会場(県立高等学校)、及び各校種等、教科ごとの集団面接実施日をお知らせする予定です。
- 各受験者の具体的な集団面接の開始時間は、7月11日(木)11:00頃 に 教職員課ホームページ でお知らせする予定です。

(※)教職経験特別選考受験者は、一般教養試験が免除されているため、7月6日(土)の日程は下記のとおりです。  
 受付開始時刻 午前10時00分(会場の都合上、午前10時00分より早く試験会場には来ないでください。)  
 筆記試験説明開始 午前10時45分  
 筆記試験開始時刻 午前11時10分 (注)筆記試験開始後20分までに試験会場に入室しなかった場合は、受験できません。

## 2 試験内容について

試験内容	実施方法	出題内容等
一般教養	マークシート	教職教養と時事問題を出題し、マークシートで解答します。
教科専門	筆記	<p>小学校と、中学校及び高等学校の国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、保健体育、及び特別支援学校と養護教諭、栄養教諭では、マークシートで解答する問題があります。</p> <p>小学校の英語、中学校及び高等学校の外国語（英語）は、リスニング問題を含みます。</p> <p>高等学校地理歴史及び理科は、全ての領域の内容を出題範囲とする共通問題（全員解答）と選択問題（2領域を選択し、それぞれ解答）を出題します。</p> <p>※ 選択問題・・・ 地理歴史は世界史、日本史、地理から2領域を選択する。 理科は出願時に選択した領域を含め、物理、化学、生物から2領域を選択する。</p>

## 3 実技試験について

校種等	教科等	課題及び持参物等
中学校 高等学校	音楽	<p>《ピアノによる弾き歌い》</p> <p>下記の①～③のうち、当日指示する曲にピアノ伴奏を付けて主旋律を歌唱します。</p> <p>※ 楽譜を持参し、見てもかまいません。</p> <p>※ 調及び使用する伴奏譜については、特に指定しません。</p> <p>※ 生徒がいることを想定して演奏すること</p> <p>① 「浜辺の歌」 林 古溪 作詞 / 成田 為三 作曲 ② 「花」 武島 羽衣 作詞 / 滝 廉太郎 作曲 ③ 「夏の思い出」 江間 章子 作詞 / 中田 喜直 作曲</p>
中学校 高等学校	美術	<p>《鉛筆による素描》</p> <p>素描に使用する用具、画板を持参してください。</p>
中学校 高等学校	保健 体育	<p>器械運動（マット運動）、球技（ゴール型：バスケットボール）</p> <p>※ 運動着、体育館用運動靴を持参してください。</p>

#### 4 第1次試験受験当日の持参物について

- (1) 受験票
- (2) 加点申請をした人は、申請に必要な書類のコピー（それぞれの書類の右下に受験番号を記入）
- (3) 筆記用具（鉛筆等）、消しゴム、上履き、靴入れ、実技試験に必要なもの  
※一般教養試験のほか、教科専門試験においてもマークシート形式で解答する場合があります。
- (4) 結果通知用封筒1通（長3：120mm×235mmの定形のり付き封筒に92円切手を貼り、宛先（受験者住所及び氏名）を記入し、封筒表面右下には受験番号も記入してください。

## 2 ◆◆◆ 第2次試験について ◆◆◆

### 1 試験日程について

一般選考、教職経験特別選考、社会人特別選考、障害者特別選考は、選考種別ごとに下記のような日程で行います。

	小学校	小 英語 特別選考	小学校 配点	中学校 高等学校 (実技無) 右記以外の教科	中学校 高等学校 (実技有) 中:音楽・美術 ・保健体育 高:音楽・美術 ・保健体育	特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	小学校 以外の 配点	実習助手	実習助手 配点
第2次試験	8月10日 (土)	実技試験 音楽・体育		50点					
	11日 (日)				実技試験		100点		
	14日 (水) ～ 18日 (日)	個人面接 模擬授業 を含む	個人面接 英語の 模擬授業 を含む	300点	個人面接 (模擬授業を含む) ※中学校及び高等学校外国語(英語) 受験者は、英語による質問があります。		300点	個人面接	300点
<p>○ 模擬授業の課題は、7月19日(金)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。</p> <p>○ 上記以外の第2次試験に関わる内容(試験会場&lt;県立高等学校&gt;、実技試験の班編制及び個人面接の日時等)は、 8月5日(月)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。</p>									

### 2 実技試験について

校種等	教科等	課題及び持参物等
小学校	音楽	<p>《歌唱》</p> <p>下記の①～③のうち、当日指示する曲（楽譜は試験場に用意）を無伴奏で歌唱します。</p> <p>① 「うさぎ」 日本古謡</p> <p>② 「とんび」 葛原 しげる 作詞 / 梁田 貞 作曲</p> <p>③ 「ふじ山」 文部省唱歌 巖谷 小波 作詞</p>

小学校	音楽	<p>《器楽演奏》</p> <p><b>電子</b>ピアノ、ソプラノリコーダー、鍵盤ハーモニカの中から各自選択し、任意の曲を演奏します。</p> <p>※ 楽譜を持参し、見てもかまいません。</p> <p>※ <b>電子</b>ピアノ以外の楽器は各自持参してください。</p>
	体育	<p>器械運動（マット運動）、水泳（クロール）、</p> <p>ボール運動（ゴール型）及び走・跳の運動（小型ハードル走等）</p> <p>※ 運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。</p>
中学校	音楽	<p>《箏の演奏》（楽譜を持参し、見てもかまいません。）</p> <p>箏を平調子に調弦し、「六段の調（初段）」を演奏する。</p> <p>※ 5分以内で調弦した後に演奏すること。</p> <p>※ 爪は各自持参してください（流派は問いません）。</p> <p>※ 調子笛等の持ち込みは禁止します。</p> <p>《ピアノによる弾き歌い》</p> <p>当日指示する曲にピアノ伴奏を付けて歌唱します。</p>
高等学校	美術	<p>《水彩による表現》</p> <p>水彩画に使用する用具、画板を持参してください。画架の持参は自由です。</p>
	保健 体育	<p>武道（柔道又は剣道を選択）、水泳（背泳ぎ、平泳ぎ、クロール）、</p> <p>陸上競技（ハードル走）、ダンス（現代的なリズムのダンス）</p> <p>※ 運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。</p>

## 〔6〕 受験時の注意事項

- (1) **試験場への自動車、二輪車、自転車の乗り入れ及び周辺道路上、コンビニ等周辺施設への駐車は厳禁**です。また、自動車やタクシーでの送迎も禁止します。
- (2) 障害があり、試験会場への自動車等の乗り入れや受験に際して配慮を希望する人は、「受験上の配慮希望事項欄」に具体的に記入してください（記入した内容により、第1次試験終了後に個人面談を実施する場合があります。実施の有無は後日連絡します）。
- (3) 試験を欠席した時点で辞退として取り扱いますので、連絡は不要です。筆記試験においては**試験開始後20分までに試験会場に入室しなかった場合、面接においては集合時刻に集合場所にいない場合は、欠席とみなします。**
- (4) 受験者が試験日時の希望や変更をすることはできません。また、受験すべき試験等を一つでも受験しなかった場合は、その後に実施する試験等を受験することはできません。
- (5) 試験会場への電話等で問い合わせについては、一切受け付けることができません。
- (6) 不正行為があった場合は、受験することができません。
- (7) 試験場の敷地内においては、ICレコーダーやスマートフォン、携帯電話、タブレット端末等、録音・録画・通信・通話のできる電子機器の使用を禁止します。また、電卓等の計算機やスマートウォッチ、計算機能のついた時計の使用はできません。試験中に身につけていた場合には、失格となる不正行為とみなし、以後の試験を受験することはできません。
- (8) 試験会場敷地内は禁煙です。
- (9) 暑さ対策のため、**上着・ネクタイの着用は特に必要ありません。**

(10) 今後のお知らせは、奈良県教育委員会事務局教職員課ホームページに掲載しますので、注意深く確認してください。 ホームページアドレス (<http://www.pref.nara.jp/1695.htm>)

(11) 台風などの非常災害時にやむを得ず選考日程等を変更する場合は、奈良県教育委員会事務局教職員課のホームページでお知らせします。ホームページを確認の上、対応してください。

## 〔 7 〕 選考内容及び結果発表について

### 1 選考内容

		評 価 の 内 容	選考基準
1 次 試 験  筆 記	一般教養	○教職教養・時事問題に関して児童・生徒を指導する上で必要な知識や理解及び教員として求められる資質能力を問う。	○全ての試験及び加点の合計点を基に総合的に判定する。  ○各試験には、それぞれ合格基準があり、合計得点が上位であっても基準に達しないものがある場合は不合格となる。
	教科専門	○各校種・教科において児童・生徒を指導する上で必要な教科専門の力量があるかを問う。	
1 次 試 験	中高音楽	<ピアノによる弾き歌い> ○ピアノによる弾き歌いを行い、歌唱指導に関して必要な技能を問う。	
	中高美術	○静物画を制作し、美術の指導に関して必要な表現の技能を問う。	
実 技	中高 保健体育	○中・高等学校での指導する各領域（種目）の基本的な技能の習得状況及び態度・姿勢を問う。	
1 次 試 験  面 接	集団面接 (討議)	○教員としての職務を遂行するのにふさわしい能力・適性をもった人物を選考する。  ○集団面接（討議）では集団の中で発揮される資質や能力を評価する。 ①客観的分析力                      ②論理的思考力 ③対人関係能力・協調性      ④説得力	
2 次 試 験  実 技	小学校 音楽	○小学校の音楽授業において指導する歌唱、器楽の基本的な技能を問う。	○受験した試験の合計得点を基に総合的に判定する。
	小学校 体育	○小学校の体育授業において指導する主な領域（種目）の基本的な技能の習得状況及び態度・姿勢を問う。	
	中高音楽	<箏の調弦・演奏> ○箏の演奏を通して、音楽の授業において指導する基本的な技能を問う。  <ピアノによる弾き歌い> ○コードネームの理解と読譜力、即興演奏の技能を問う。	
	中高美術	○静物画を制作し、美術の指導に関して必要な表現の技能を問う。	
	中高 保健体育	○中・高等学校での指導する各領域（種目）の基本的な技能の習得状況及び態度・姿勢を問う。	

2 次 試 験	模擬授業	○教員としての職務を遂行するのにふさわしい資質・能力・適性をもった人物を選考する。 ○生徒を引きつける魅力と授業力に優れた人物を選考する。 ①表情・姿勢・態度 ②表現力・的確な対応 ③専門的知識・理解 ④指導方法・創意工夫
	面接	○教員としての職務を遂行するのにふさわしい資質・能力・適性をもった人物を選考する。 ○自立した社会人としての豊かな人間性、教育者としての識見、資質・適性等、総合的に優れた人物を選考する。 ①自立した社会人としての豊かな人間性 ②自己成長に向けた探究心 ③問題解決や社会の変化に柔軟に対応できる能力 ④教育者としての識見・資質・適性

## 2 結果発表

第1次試験の結果は8月1日(木)、第2次試験の結果は9月13日(金)10:00頃に教職員課ホームページに掲載し、また、それぞれ本人宛にも通知します。ただし、電話等での問い合わせに応じることができません。

1次試験の不合格者及び2次試験の合格者・不合格者には、総合得点と順位を結果通知書に記載します。

## 3 合格後の手続

社会人を対象とした特別選考受験者で第2次試験に合格した場合は、在職・勤務証明書等（A4判、様式自由）を提出してください。また、特別免許状の授与を受けることが必要です。

4 合格通知後であっても、第1次試験及び第2次試験で不正が発覚した場合、合格を取り消します。

# 〔8〕名簿登載及び採用についての注意事項

- (1) 合格者は、奈良県教育委員会の指定する健康診断書を提出し、適当と認められないときは採用されない場合があります。
- (2) 適当と判断された人は、奈良県公立学校教員採用候補者名簿に1年間登載され、原則として令和2年4月1日に採用されます。
- (3) 採用とは、地方公務員法第22条に基づく条件附採用であり、教員として1年間（養護教諭及び栄養教諭、実習助手は6月間）を勤務し、その間、職務を良好な成績で遂行したときに初めて正式採用となります。
- (4) 名簿登載期間中に、次の事項に該当する場合は、名簿から削除します。
  - ・3頁〔2〕受験資格の要件を満たさないことが判明した場合
  - ・願書に虚偽の記載があったり、教員としてふさわしくない事実が明らかになった場合

## 〔9〕 大学院在学・進学者に対する特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程又は教職大学院（以下「大学院等」という。）に、令和元年度に修学中の人は1年間、令和2年度から修学する人は2年間、名簿登載期間を延長します。  
ただし、名簿登載期間の延長には、次の条件を満たす必要があります。

- (1) 令和2年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、**令和元年12月25日（水）**（当日消印有効）までに、次の書類を奈良県教育委員会事務局教職員課へ郵送すること。
  - ・採用猶予申請書（合格発表後に教職員課ホームページに掲載）
  - ・大学院等に修学している（する）ことを証明する書類
- (2) 猶予期間終了までに、大学院修士課程を修了すること。
- (3) 猶予期間終了までに、令和2年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験で合格した校種等・教科等の専修免許状を取得すること。

## 〔10〕 試験結果の開示及び過去の試験問題の閲覧等

### 1 試験結果の開示

試験の結果（総合得点・順位及び各試験の得点）について、奈良県個人情報保護条例に基づき、口頭による開示を請求することができます。受験者本人以外からの請求、電話やはがきによる請求では開示できません。

請求できる人	開示内容	開示期間	時間	持参物	開示場所
第1次試験 不合格者	各試験の点数 総合得点 順位	第1次試験 結果発表日 から1か月間	開庁日の 午前9時から 午後5時まで	○ 受験票 ○ 本人を証明できるもの（運転免許証・健康保険証・学生証など）	奈良県教育委員会 事務局教職員課 (奈良県庁東棟2階)
第2次試験 受験者	各試験の点数 総合得点 順位	第2次試験 結果発表日 から1か月間	結果発表日は 午前10時15分から		奈良市登大路町30 電話0742-27-9852

### 2 過去の試験問題の閲覧等

平成27年度から平成31年度の第1次試験筆記試験（一般教養試験、教科専門試験）の問題及び解答、第2次試験面接試験（集団面接討議テーマ、模擬授業課題）は、奈良県庁東棟1階県政情報センター（0742-27-8348）で閲覧及びコピー（有料：1枚10円）することができます。

利用時間は、土・日・祝日及び年末年始の休日を除く開庁日の午前9時から午後5時までです。

※ なお、著作権許諾の関係で、一部閲覧できない箇所があります。

## 〔11〕 加点申請

- 1 次のA～Iに該当する人については、「**加点申請**」することにより**第1次試験に限り加点**します。**障害者特別選考は一般選考と同様に加点の対象**となりますが、第1次試験が一部免除となる**教職経験特別選考**および**社会人特別選考、中・高英語特別選考**を受験する場合には、**加点はありません**。

※ A～Fに限り、令和2年3月31日までに取得見込みの人を含みます。

区分	受験する校種等(教科等)	選考種別	加点対象となる内容	加点点	申請番号	提出物
A	小学校	一般選考	小学校及び中学校「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」「保健体育」のいずれかの教諭普通免許状を共に所有	6点	①	願書の加点申請欄で申請した免許状等のコピー 小学校 教諭普通免許状 中学校 教諭普通免許状 高等学校 教諭普通免許状 特別支援学校 教諭普通免許状 司書教諭講習 修了証書 介護福祉士登録証
			又は 小学校及び中学校「音楽」「美術」「技術」「家庭」のいずれかの教諭普通免許状を共に所有	10点	②	
		小英語特別選考	小学校及び英語以外の中学校教諭普通免許状を共に所有	6点	③	
			又は 小学校及び英語の中学校教諭普通免許状を共に所有	10点	④	
B	中学校	一般選考	次のいずれかに該当 ・小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有 ・「音楽」「美術」「技術」「家庭」を含む 中学校教諭普通免許状を複数所有	6点	⑤	
C	中学校	一般選考	司書教諭の資格(文科省発行の修了証書)を所有	6点	⑥	
D	小学校 中学校	一般選考	受験する校種、教科等の教諭普通免許状と「特別支援学校」の教諭普通免許状を所有	6点	⑦	
E	高等学校	一般選考	受験する教科等の高等学校教諭普通免許状と「情報」の高等学校教諭普通免許状を共に所有	6点	⑧	
F	高等学校(地理歴史)	一般選考	「地理歴史」と「公民」の高等学校教諭普通免許状を共に所有	6点	⑨	
G	高等学校(福祉)	一般選考	「介護福祉士」の資格を所有	6点	⑩	
H	小学校	一般選考	次のいずれかの資格を取得 ・実用英語技能検定(日本英語検定協会) 準1級以上 ・TOEFL(国際教育交換協議会)PBT550点以上 ・     "     CBT213点以上 ・     "     iBT 80点以上 ・TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会) 730点以上(公開テストに限る)	6点	⑪	実施団体が発行する資格証明書のコピー
		小英語特別選考			⑫	
	中学校(英語) 高等学校(英語)	一般選考		10点	⑬	
I	全校種等 教科等	一般選考 小英語特別選考	次のいずれかの資格を所有  臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士	6点	⑭	資格証明書のコピー

※表中の校種・教科や選考種別を、障害者特別選考として受験する場合についても同様に加点を申請することができます。

- 上記区分A～Iにおいて、異なる区分については複数加点申請することはできませんが、同一区分内では複数の加点申請を行うことはできません。
- 加点申請は、出願時、①～⑭の「加点申請番号」を選択して申請してください。
- 加点申請した人は、上記の提出物を7月6日(土)に試験会場に持参してください。
- A～Fを取得見込みで採用試験に合格した人は、取得後に必ず免許状等のコピーを奈良県教育委員会事務局教職員課まで持参してください。

**提出しない場合、又は、取得見込みで受験し、令和2年3月31日までに取得できなかった場合、加点が無効となり、採用内定を取り消すことがあります。**

<問い合わせ先>

奈良県教育委員会事務局教職員課定数管理係  
TEL 0742-27-9852 (直通)